

モニタリング結果報告書

施設 相模湖漕艇場

指定管理者 特定非営利活動法人神奈川県ボート協会

施設所管課 スポーツ課

(平成 23 年度 下半期)

管理運営状況総括

1 今期の指定管理者の管理運営状況（2～10の結果を踏まえ、判定してください）

B

<判定理由>

施設の魅力向上のため、提案した取組みを着実に実施した。また、利用者数は前年同期対比で減少しているが、良好な収支状況であることからB判定とした。

A：提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。

B：提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。

C：提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。

D：提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

2 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
10月	11月9日	11月29日	○	×	○	なし	月報により適正に行われていると認められる。
11月	12月9日	12月21日	○	×	○	なし	同上
12月	1月10日	1月31日	○	×	○	なし	同上
1月	2月9日	2月28日	○	×	○	なし	同上
2月	3月9日	3月28日	○	×	○	なし	同上
3月	4月10日	4月27日	○	×	○	なし	同上

3 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績又は今後の見込みを記載してください。

<提案内容の概要>

艇庫保管艇の無料メンテナンスサービスを実施する。

<実施状況>

10月：艇庫に保管されている艇の修理サービスを実施した。

11月：北里大の艇の他、艇庫に保管されている艇の修理サービスを実施した。

12月：津久井高校の艇の他、艇庫に保管されている艇の修理サービスを実施した。

1月：杏林大の艇の他、艇庫に保管されている艇の修理サービスを実施した。

2月：艇庫に保管されている艇の修理サービスを実施した。

3月：特になし

※艇庫保管艇数 約187艇(3/31現在)

4 収支状況(単位：千円)注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収入額				支出額	収支差額
	収入合計	指定管理料	利用料金	その他収入		
年間予算額 今期 (前期)	21,408 (21,408)	19,627 (19,627)	1,781 (1,781)		21,408 (21,408)	0
下半期 予算額						
10月	1,669	1,458	211		1,667	2
11月	1,612	1,458	154		1,787	△175
12月	2,643	2,575	68		2,533	110
1月	1,666	1,563	103		1,864	△198
2月	1,497	1,458	39		1,721	△224
3月	2,400	1,690	710		1,817	583
今年度 半期計	11,487	10,202	1,285		11,389	98
前年度 同期計	11,028	10,062	966		10,793	235

- 1 指定管理者の収入を記載してください(県の収入である「使用料」は含みません。)
- 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載してください。

収支状況に関する意見等

- ① 年間予算額における収支差額が0でない場合は、その理由を記載してください。
- ② 今年度半期計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し詳細に記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載してください。また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載してください。
- ③ 今年度半期計における収入額又は支出額が前年度対比30%以上プラス又はマイナスとなっている場合は、理由を分析し、詳細に記載してください。

<意見等>
該当なし

<参考>

本施設について県が支出した（する）修繕費等

10万円以上の修繕費等については、県が支出することと基本協定で定めている。施設の状況をより的確に把握するため、県が支出した修繕費等についても参考に記載している。

- 県が支出した施設の修繕費等の金額及び工事内容を記載してください。
- 「金額」欄は、半期ごとの総額を記載し、「工事箇所・内容」欄には、主な工事とその金額をカッコ書きで記載してください。
- 修繕等の一覧がある場合は、参考にご提供くださるようお願いします。

	金額	工事箇所・内容
上半期	—	—
下半期	—	—
総額	—	—

(今期に行った資本的な収入及び支出等の状況)

⇒該当なし

	内容	金額(千円)
収入の状況		
支出の状況		
積立等の状況		(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載してください。
支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載してください。
積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載してください。

7 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなど、特に注意すべき場合に記載してください。

⇒該当なし

分野	概要	対応状況
施設・設備	・	
	・	
	・	
職員対応	・	
	・	
	・	
事業内容	・	
	・	
	・	
その他	・	
	・	

8 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載してください。

なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、行政改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出してください。

⇒該当なし

発生日	事故の概要	指定管理者の対応状況	原因・問題点 (指定管理者の課題を含む)
月 日			
月 日			
月 日			

9 随時モニタリングの実施状況

（ 事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載してください。 ）

⇒該当なし

実施日 (事故発生日)	対応者等	経緯・調査内容	調査結果(指定管理者の課題の有無等を含む)
月 日 (月 日)			
月 日 (月 日)			

10 下半期の所見等

（ 2～9の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載してください。 ）

指定管理者	<p>使用者が、安全で安心して使用できる施設管理運営を行ってきた。そのためには、艇の修理、出艇前のコース状況の説明及び落水時の救助体制の対応を図った。</p> <p>施設、設備等が老朽化し始めているため、使用者の安全・安心の面からも施設、設備等の更新や改修を検討していく必要がある。</p>
施設所管課	<p>オフシーズンとなり利用者が少ない下半期は利用者数、収入額が昨年度同期と比較し減少したが、下半期については、次年度に向けた艇のメンテナンスを重点的に実施する時期として位置付けており、利用者サービスの提供は一定水準で保たれていると考えられる。また、施設の維持管理についても事故等もなく安全に管理されており、特に留意すべき苦情もないことから、全体として適正な管理運営が行われていると考える。</p>